授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
病態学Ⅰ (微生物と感染症)	1年次	後期	1	15	有

科目責任者	曾木美沙
授業概要	微生物の分類と主な特徴を把握し、感染と発病の概念を把握したうえでその防御と個体、集団感染について学ぶ。また、主な病原微生物とその代表的な疾患と感染経路について学ぶ。
目標	1．微生物の分類を知り、細菌・真菌・原虫・ウイルスの特徴が理解できる。 2．感染症についての知識を深め、症状・検査・治療を知る。 3．感染に対する生体防御機構と感染源・感染経路について知り、日常生活の中で実行可能な感染防御について考察する。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	免疫)　感染に対する生体防御機構 (自然免疫・獲得免疫) 感染の徴候と症状 肺炎	曾木	講義
2	免疫)　感染に対する生体防御機構 (自然免疫・獲得免疫) 感染の徴候と症状 肺炎	曾木	講義
3	感染)　感染の3要素 感染経路	曾木	講義
4	感染)　感染症の検査	曾木	講義
5	感染)　疾患（上気道感染症・心血管系感染症 消化管感染症・肝胆道系感染症 尿路系感染症・性感染症）	曾木	講義
6	感染)　疾患（上気道感染症・心血管系感染症 消化管感染症・肝胆道系感染症 尿路系感染症・性感染症）	曾木	講義
7	ワクチン　ワクチンの仕組み・目的・種類	曾木	講義
8	終講試験	曾木	―

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門基礎分野　病態生理学　疾病の成り立ちと回復の促進②　医学書院 系統看護学講座　専門基礎分野　微生物学　疾病の成り立ちと回復の促進④　医学書院
参考書	なし
評価方法・基準	